

# 世田谷 NPO 法人協議会 設立趣旨書

(平成 16 年 4 月 13 日)

平成 10 年、特定非営利活動促進法が成立し、市民が社会貢献をミッションとする自立した活動を地域サービスとして行うことが社会的に認められるようになって 5 年が経過しました。いまや NPO 法人は全国で約 14,000 団体、ここ世田谷でも 170 団体を超えました。

17 種の多様なテーマを持った NPO 法人団体が、世田谷で社会貢献という共通のミッションに向かって日々地道な活動を地域で展開していますが、NPO 法人団体間の情報共有等に乏しく団体同士が協働して事業展開を試みるに至ってはいません。また、個々の NPO 法人団体は設立して間もない事もあり、残念ながら経営基盤等脆弱な所が多数あるのも現状です。

ミッションを同じくする NPO 法人団体同士が複数で地域貢献を果たす事業に協働で取り組めば、それぞれの団体のメリットとなるばかりでなく、サービス受け手側である世田谷区民にとってもメリットは増幅されるはずです。

私たち NPO 法人連絡会はこれまで世田谷における NPO 法人団体のネットワーク作りを目的とし、NPO 団体の経営の安定・質の向上を目指した NPO 支援のためのシステム作りに取り組んできました。今回、NPO 法人団体がコミュニティの中にしっかりと根付き、地域サービス事業の主体となることを支援するという NPO 連絡会の性質を明確にし、世田谷における NPO 法人団体の協働という全国に先駆けての新しい試みを進めてゆくため、以下の 3 点を目的として NPO 法人連絡会が特定非営利活動法人を取得することにしました。

1. NPO 団体の相互理解を深め、相互研修をすすめてゆくための情報の共有化を図る。
2. NPO 団体が協力し合ってより良い地域社会を構築するために人的・物的資源の交流を進める。
3. コミュニティーの市民の直接参加を目指した政策提案作りに取り組む。